5.10　景観

5.10.1　工事の完了後

(1) 調査事項

調査事項は、表 5.10-1 に示すとおりである。

表 5.10-1　調査事項（工事の完了後）

区分	調査事項
予測した事項	・主要な景観構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度 ・代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度 ・圧迫感の変化の程度
予測条件の状況	・計画地内の状況（建屋の形状、高さ、緑化計画等）
環境保全対策の実施状況	・新施設の建築物の高さ（22m 以下）は、既存のごみ焼却施設の高さ（22.5m）より低く抑えることにより圧迫感を軽減する。 ・建築物等の外観は、東京都景観計画に定める「玉川上水景観基本軸」に基づいた周辺環境と調和したデザインとする。 ・計画建築物の煙突は、既存煙突の２本から１本へ減らし、煙突高さも 100m から 59.5m と低くする。 ・敷地内は、中低木を設置するなど可能な限り緑化を図る。 ・計画地内は、玉川上水及び野火止用水の景観に配慮した植栽を行い、地上部及び接道部では玉川上水及び野火止用水の樹林に調和した樹木により緑化を図る。

注 1)（仮称）不燃・粗大ごみ処理施設の影響も踏まえて調査を実施する。

(2) 調査地域

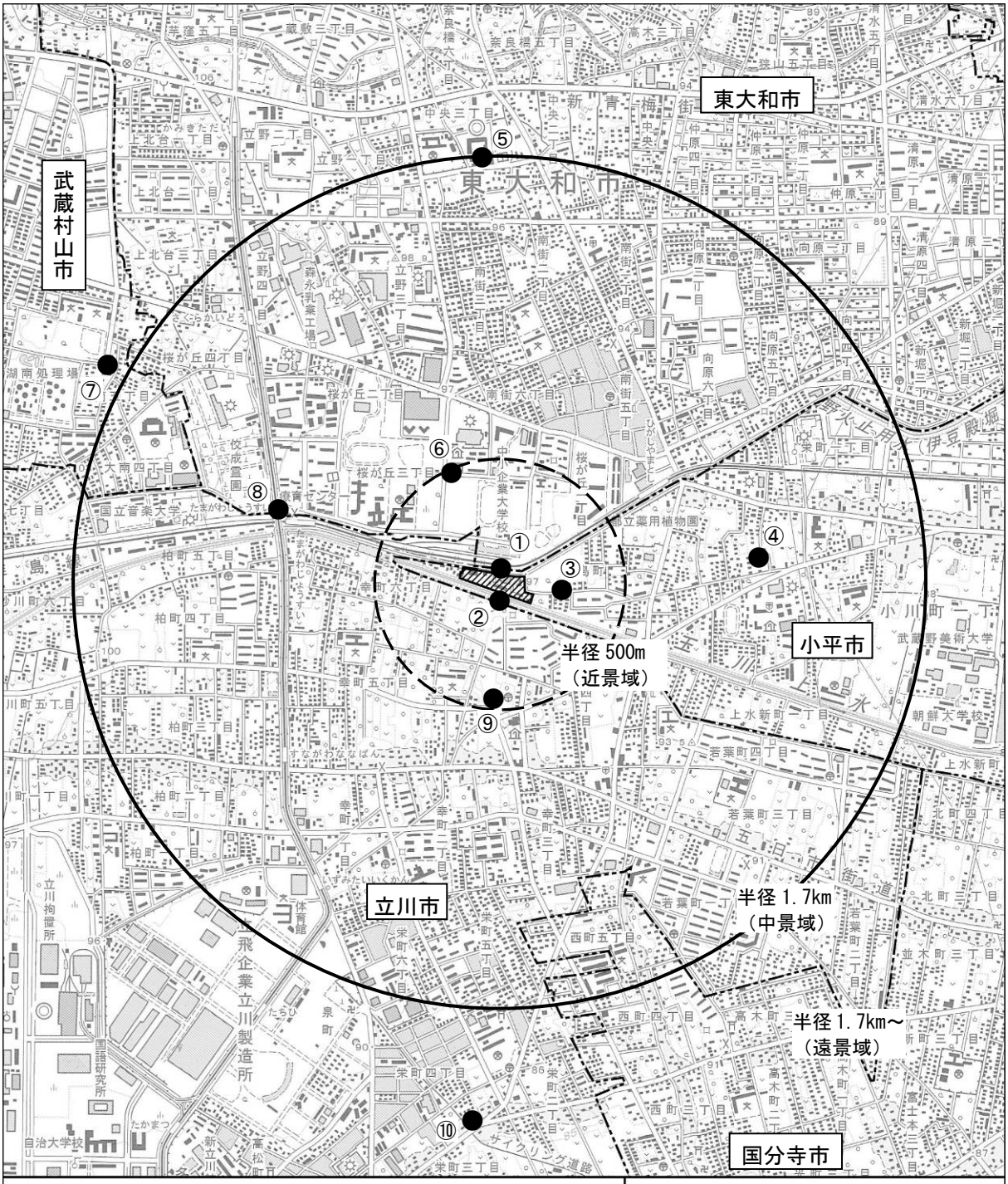
調査地域は、計画地及びその周辺とする。

(3) 調査手法

調査手法は、表 5.10-2 に示すとおりである。

表 5.10-2　調査手法（工事の完了後）

<table>
<tr><td colspan="2">調査事項</td><td>主要な景観構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度</td><td>代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度</td><td>圧迫感の変化の程度</td></tr>
<tr><td colspan="2">調査時点</td><td colspan="3">工事完了後の時点とする。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">調査期間</td><td>予測した事項</td><td colspan="3">工事完了後のフォトモンタージュを作成した時期（着葉期、落葉期）とする。</td></tr>
<tr><td>予測条件の状況</td><td colspan="3">「予測した事項」と同一期間とする。</td></tr>
<tr><td>環境保全対策の実施状況</td><td colspan="3">「予測した事項」と同一期間とする。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">調査地点</td><td>予測した事項</td><td>計画地を中心に半径 1.7 km圏（中景域）の範囲とする。（図 5.10-1 参照）</td><td>計画地周辺の眺望地点 10 地点とする。（図 5.10-1 参照）</td><td>計画地敷地境界付近の 4 地点とする。（図 5.10-2 参照）</td></tr>
<tr><td>予測条件の状況</td><td colspan="3">計画地内とする。</td></tr>
<tr><td>環境保全対策の実施状況</td><td colspan="3">計画地内とする。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">調査手法</td><td>予測した事項</td><td>現地調査及び竣工図等の関係資料の整理、写真撮影による。</td><td>写真撮影による。</td><td>天空写真を撮影し、圧迫感の指標である形態率を求める。</td></tr>
<tr><td>予測条件の状況</td><td colspan="3">関係資料の整理による。</td></tr>
<tr><td>環境保全対策の実施状況</td><td colspan="3">関係資料の整理による。</td></tr>
</table>



凡例

：計画地

：市界

●　：景観調査地点

①野火止用水緑道　②玉川上水緑道

③東側民家付近　④上宿図書館

⑤東大和市立中央公民館　⑥東大和南公園前交差点

⑦大南公園　⑧玉川上水駅

⑨川越道緑地　⑩栄緑地

N

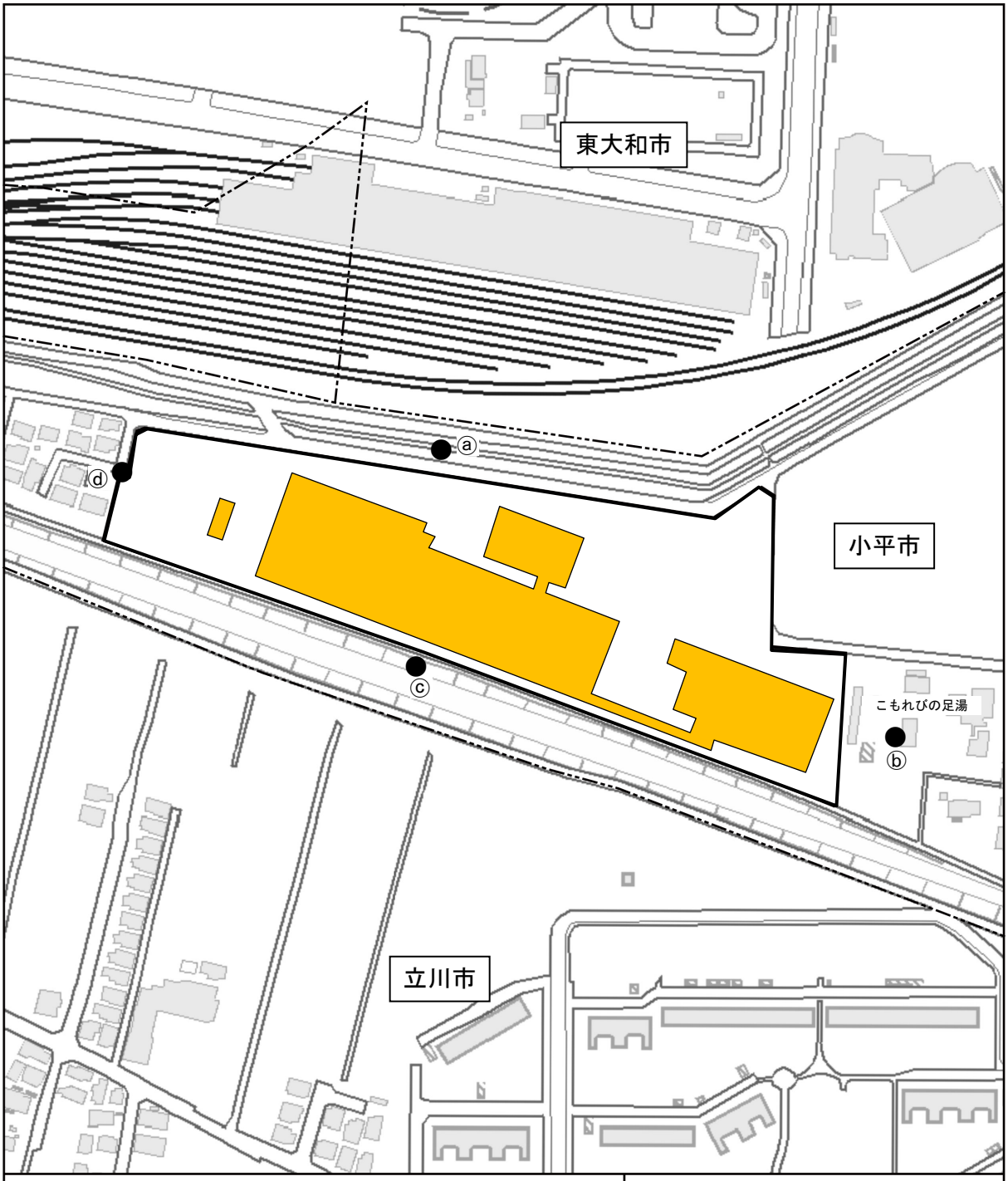
1:25,000

0　250　500　1000m

図 5.10-1

景観調査地点

（代表的な眺望地点）



凡例

□ ：計画地

■ ：新施設及び関連施設

—・・— ：市界

● ：圧迫感の状況調査地点

ⓐ計画地北側（野火止用水緑道）

ⓑ計画地東側（こもれびの足湯）

ⓒ計画地南側（隣地境界線付近）

ⓓ計画地西側（隣地境界線付近）

N

1：2,500

0　25　50　100m

図 5.10-2

景観調査地点

（圧迫感の状況）